

# えみちゃんレポート No20

茨城県政報告

2017年 新年号



茨城県議会議員 設楽詠美子(しだらえみこ)

住所 筑西市二木成993  
電話 24-9119  
FAX 48-8022

茨城県議会議員となり6年目となります。昨年は2倍成人式に続き下館青年会議所の卒業式と、新しい第一歩がはじまりました。茨城県からは参議院で郡司彰副議長が誕生し、ライフワークとしてきました新中核病院の起工式が執り行われ、感慨深い年でした。

日ごろより、地域の皆様にお支えいただきこの新しい年を迎えることができたと思っております。今年、祖母は8回目の酉年を迎え、もうすぐ96歳です。これからも感謝の気持ちを胸に、茨城一家のお母さんになれるように、日々、努力してまいります。



参議院副議長公邸にて

## 第4回定例議会で質問をしました！

12月6日

### 1. 茨城県の医療福祉政策について

- 1) 医師確保及び医師偏在対策…………… 知 事
- 2) 骨髄バンク事業の推進…………… 保健福祉部長
- 3) 赤ちゃん縁組の導入…………… 保健福祉部長

### 2. 「泳げる霞ヶ浦」を目指した取り組みについて

- 1) 水質保全対策…………… 知 事
- 2) 霞ヶ浦流域の家畜排せつ物の適正処理…………… 農林水産部長

### 3. 県西地域における広域交通ネットワークの再構築について

企画部長

### 4. 学校におけるLGBTへの対応について……………

教育長

### 5. 県道筑西つくば線の整備について……………

土木部長

## 防災環境商工委員会でも頑張っています！

12月12日

### 生活環境部

遮断機のない踏切の安全対策について…………… まちづくり安全対策室

地球温暖化に向けた茨城県としての取り組みについて 等 地球温暖化対策室

### 商工労働部

茨城県の障がい者の一般就労の推進について 等…………… 労働政策課

## 1. 医師確保及び医師偏在の対策について

### 1) 茨城県出身医師のデータベース化を提案！

茨城県の10万人あたりの医師数は、統計を取り始めた昭和45年より全国ワースト3位で、平成26年も全国ワースト2位と医師不足県となっております。

医師の勤務地の決定にあたっては、こどもの教育環境、配偶者の意向、自分の出身地などが先行研究からわかっています。

私は、筑波大学大学院医療政策学教室において医師の偏在を、研究しております。医師の絶対数は、平成16年から平成26年までに16.4%増加しているものの、2次医療圏単位の茨城県の医師のジニ係数は拡大[0.22→0.24]しており、明らかに偏在は大きくなっています。特に、筑西・下妻医療圏、鹿行医療圏の医師の不足は明らかです。

以上を踏まえて、考えうるありとあらゆる手段を用いて、医師不足、医師の偏在問題の解消に取り組むべきと考えますが、知事の御所見を伺います。

知 事；地域医療支援センターを核として、修学生医師のキャリア形成支援や医師不足地域への派遣調整を行い偏在の解消を図ってまいります。茨城県出身の医師のデータベースも作成して、医師確保に努めます。

二次医療圏	10万人当たり医師数	平成16年から平成26年医師増加率
水戸	213	22.8%
日立	134	4.4%
常陸太田 ひたちなか	103	28.2%
鹿行	83	-1.1%
土浦	187	18.9%
つくば	341	13.2%
取手・龍ヶ崎	161	14.9%
筑西 下妻	93	-4.3%
古河 坂東	122	12.7%

### 2) 骨髄バンク事業の推進

白血病などの血液のがんの発生率は、10万人あたり5人ほどであり、子どもから高齢者まで誰もが罹る可能性があります。全国の統計では、9割の方が適合者が見つかりますが、実際に移植できる方は6割以下の状況です。

その理由としては、ドナーの健康の問題もありますが、仕事が休めないなどの問題が3割と言われております。

県では本年度から、骨髄ドナー助成費補助事業を始め、市町村と協力し、ドナーの方に対し1日2万円の支援を行っております。しかし、現在のところ6市町村のみの実施であり、すべての市町村に協力いただけるよう事業の普及を図る必要があると考えます。

そこで、今後のさらなる骨髄バンク事業の充実に向けて、どのように取り組んでいくのか、保健福祉部長にお伺いします。

保健福祉部長；骨髄バンク事業を推進し、広く県民の皆様にご協力いただけるよう、はたちの骨髄ドナーキャンペーン等を通して呼びかけ、さらに市町村と連携して登録者を拡大してまいります。



### 3) 赤ちゃん縁組の導入を提案

赤ちゃん縁組とは、なんらかの事情で産みの親が育てることができない赤ちゃんを、特別養子縁組を前提とした里親委託によって、生後4週間未満の新生児の時から家庭の中で育てる取組みのことです。赤ちゃんの命と、予期せぬ妊娠をして苦しむ女性の人生とを同時に救い、新しい家族をはぐくむお手伝いのできる素晴らしい事業です。

愛着の形成には「生後3ヶ月までが大切」だということがわかっており、欧米などの先進諸国では、養子縁組はできるだけ出生から3ヶ月までに行うことが常識になっていると伺っております。そこで、「赤ちゃん縁組」を茨城県でも早期に導入すべきと考えますが、保健福祉部長の御所見をお伺いします。

保健福祉部長；早期の里親委託には、様々な課題があると認識しておりますが、新生児里親委託に関する研修会の開催や行政と医療機関が連携した特別養子縁組の先進事例の調査を行い実現できるよう努めてまいります。



## 2. 泳げる霞ヶ浦」を目指した取り組みについて

### (1) 水質保全対策 ～泳げる霞ヶ浦を子どもたちにバトンタッチ～

霞ヶ浦は、美しい自然や景観、豊かな水資源を有し、私は流域地域のみならず「茨城県の宝」であると考えております。私の地元である筑西市は、霞ヶ浦からの恩恵を受けています。

霞ヶ浦では、昭和40年代後半までは湖水浴場があり、湖水浴を楽しむことができました。人口増加や畜産業、水田、蓮田などの農業、各種工場の増加により、水質が悪化し湖水浴場が姿を消してしまいました。

平成30年には、本県で世界湖沼会議が開催されます。私はこうした好機を生かして、県民みんなで取り組む水質浄化を行うべきと考えます。特に、北浦の生活排水処理率が52.0%と低く、高度処理型浄化槽の設置を高める必要があります。

私は、11月にインドネシアのバリ島で開催された世界湖沼会議に参加させていただきました。子どもたちのプログラムも充実しており、日本から子どもたちとバリ島の小学校を訪問し、環境学習を行いました。子どもの時から、環境と人とのかかわりを学ぶことは重要で、茨城県の環境を考える「いばっ子大使」を育て、世界湖沼会議ではこども会議を開催し、世界中の子どもたちと議論する場を設けることを提案したいと思います。

そこで、平成30年に本県で開催される世界湖沼会議の意義も踏まえ、「泳げる霞ヶ浦」の実現を目指すため、県はどのように霞ヶ浦の水質保全に取り組んでいくのか、知事にお伺いします。

**知事：**第7期の霞ヶ浦水質保全計画に基づき、より一層の水質浄化に努め、平成30年の茨城県での世界湖沼会議では子ども会議を開催し、多数の子どもたちを参加させてまいりたいと考えております。さらに、霞ヶ浦環境科学センターが環境学習・市民活動の拠点となり水質浄化に取り組む気運の醸成を図り、「泳げる霞ヶ浦」の実現をめざします。



世界湖沼会議

## 3. 県西地域における広域交通ネットワークの再構築について

公共交通による「生活の足」の確保は、高齢者や学生などの交通弱者の方々日常生活を送るうえで、非常に重要です。市町村単位ではなく広域的な生活圏内の公共交通ネットワークの構築に取り組むことが必要です。

地元筑西市の方から、市が運用している乗合タクシーでは市外域への送迎はできないために、不便だという相談が多く寄せられております。市町村間における乗合タクシーなどの運用方法等についても広域公共交通協議会の中で検討してはどうでしょうか。

以上を踏まえ、県西地域の実情にあった、持続可能な地域公共交通の再構築にどのように取り組んでいくのか、企画部長にお伺いします。

**企画部長：**地元市町村の公共交通に関する議論を踏まえ、乗合タクシーの広域化の検討など要望があれば協議会で広域交通手段の一つとして議論してまいります。県西地域の実情にあった持続可能な広域公共ネットワークの構築にとりくみます。



茨城県公共交通活性化地図

## 4. 学校におけるLGBTへの対応について

LGBTとは、レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーの頭文字をとった単語で、性的少数者の総称です。全国調査(2015年)では、LGBTを自認する人の割合は、全体の7.6%という結果が出ており、非常に身近な存在です。

私はすべての児童・生徒にとって安心して学べる場をつくるために、全ての教職員に対してLGBTへの理解を進め、子どもたちにも道徳や総合的な学習の時間などを活用し、人間の多様性を認められるようなクラスの環境づくりが必要であると考えます。

そこで、学校におけるLGBTへの対応について、どのように考え、どのように取り組んでいくのか、教育長にお伺いします。

**教育長：**学校の教職員に対しては、今年3月に県教育委員会が独自に作成した人権教育指導資料「みんなえがお」をもちいて研修を実施し性的マイノリティーに対する理解と対応を学び、適切なクラス環境づくりができるように努めております。児童生徒に対しては、個々の心情や状況に応じた支援を行うとともに、いじめ等の対象にならないように周囲の理解を深めさせ、互いが尊重し合える人間関係を築けるように支援します。



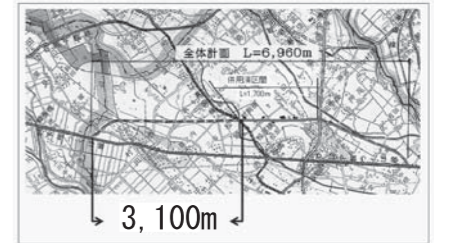
## 5. 県道筑西つくば線の整備について

県道筑西つくば線は、筑西市中心部から、明野地区を経由し、つくば市北条地区までを結ぶ延長21kmの幹線道路でこの路線付近には、つくば明野北部工業団地が造成され、ファナックの誘致が決まりました。

しかし、工業団地から北部地域にあたる村田地区から松原地区までの道路は予算化されておりません。この道路は命をつなぎ、地域を支える重要な道路です。来年度の当初予算には、十分な予算が確保されるように提案します。

そこで、筑西市内における県道筑西つくば線の整備状況と今後の見通しについて土木部長にお伺いします。

**土木部長：**工業団地から北部の約3100メートル区間は、筑西幹線道路に近接し、沿線に計画されている新中核病院へのアクセス向上が図られるため、筑西市や関係協力機関と十分に調整をして事業を進めてまいります。



3,100m

## ●県政報告会、数人でも出かけます!

ご意見やご要望、ご相談がある方は下記までご連絡下さい。

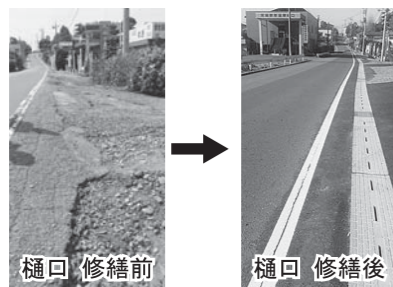
しだらえみこ事務所 茨城県筑西市二木成993  
TEL 0296-24-9119 FAX 0296-48-8022  
Email:eshidara@peach.plala.or.jp  
HP:http://www9.plala.or.jp/eshidara/  
Facebook 更新中: しだらえみこ 検索



娘の桃がかいた絵です

## 「しだらえみこ」報告

① 樋口地域の側溝の工事が完成しました!



樋口 修繕前

樋口 修繕後

② 神分の通学道路に横断歩道が完成しました!

